



# Total Quality Education

(一社) 日本品質管理学会 開催日：2015年11月19日 (木曜日)

第126号

総務省・統計情報研究開発センター主催

第63回統計グラフ全国コンクール表彰式

## “日本品質管理学会賞”授与

受賞者は栃木県宇都宮市立一条中学校の坂本翔汰君  
テーマ「中1からでも早すぎない高校選び」



会場は全国から集まった国勢調査員や統計関係者など多くの参加者で熱気ムンムン



椿学会長から表彰状を受取る坂本翔汰君

前日の雨も上がり快晴の11月19日(木)午後1時半から5時過ぎまで、東京・渋谷の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された第65回全国統計大会の表彰式で題記表彰が行われました。



渡辺審査委員長を囲み、ご両親と記念撮影

第63回統計グラフ全国コンクールで“日本品質管理学会賞”を受賞した栃木県宇都宮市立一条中学校の坂本翔汰君に対し、日本品質管理学会の椿広計学会長から表彰状と記念品が授与されました。

中1からでも早すぎない

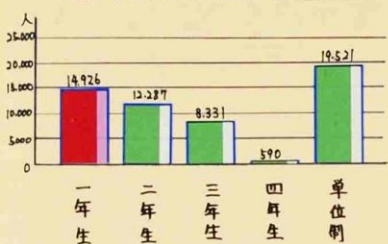
# 高校選び



高1に多い不登校・中退を減らすことができるか？

2014年12月19日公表 文部科学省 児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査 ※1※2:高等学校の不登校 ※3※4:高等学校中途退学者等

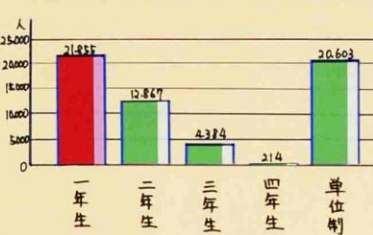
課程・学年別不登校生徒数 ※1 (H25 656人)



不登校に至ったきっかけと理由の状況 (複数回答) ※2



課程・学年別中途退学者数 ※3 (H25 923人)



事由別中途退学者数 ※4

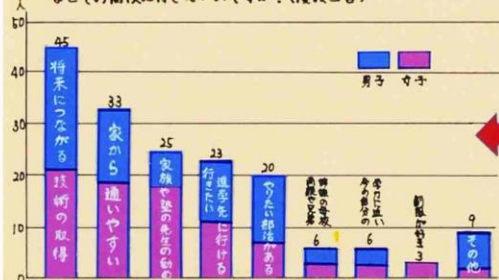


上のグラフから、せっかく高校を選び受験をして入学したのに、一年生での不登校・中退が多いことが分かる。不登校は本人に係る状況・中退は学校生活・学習不応応と進路変更による事由が一番で、どちらも高校と自分の適性が合わなかったとも言えそう。

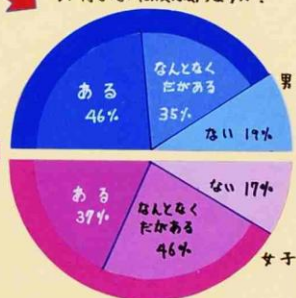
**早くから高校について情報を集めて、時間をかけて行きたい高校を選ぶことができれば、不登校・中退が減るのでは？**

中学1年生に「高校選び」についての現状を緊急アンケート！

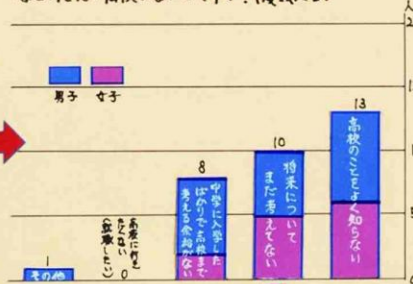
なぜその高校に行きたいのですか？(複数回答)



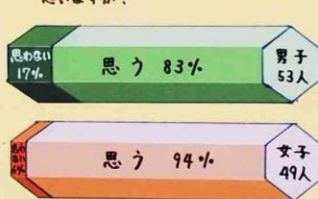
今、行きたい高校はありますか？



なぜ行きたい高校がないのですか？(複数回答)



行きたい高校について、もっと知りたいと思いませんか？



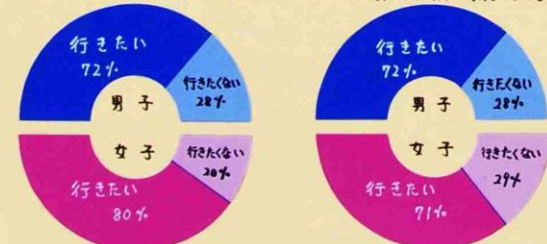
どんなことが知りたいですか？(複数回答)



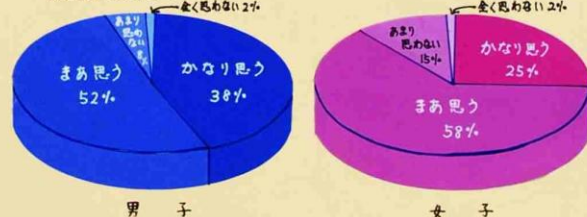
高校について、もっと情報があれば、行きたい高校が決まると思いませんか？



現在、夏休みの高校見学や高校の説明会は3年生が対象ですが、もしも、高校見学に行けるとしたら？



高校見学や高校の説明会に1年生の時から参加したり、情報を集めるなどして、時間をかけて高校を選び、高校へ入学してからの不登校や退学は、今より減ると思いませんか？



(平成27年7月15日 宇都宮市立一桑中学校1年生 男子45人、女子59人 計104人調べ)

坂本翔汰君はお姉さんの坂本真愛さんが一昨年同賞を受賞したことで奮起しての受賞。文部科学省公表の昨年度データを分析「高1に多い不登校・中退の防止」を考えたもの。